校内研修計画

**１　学校課題**

令和４年度から６年度にわたって「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた授業づくり」について研究を進めてきた。さらに、昨年度は国による「リーディングDXスクール事業」の指定を受け、ICTの活用を基盤に据えた「個別最適な学びと協働的な学び」の一体的な充実を図るべく、学習課題に対して学びの個別化・個性化を図りながら個人で追究したり、教師が児童の発言に問い返すことで協働的に課題解決を行ったりする授業について研究を行った。

その結果、授業づくりに対する教師の考え方や、授業デザインを大きく転換し、児童の学びをより一層充実させていくことの重要性を確認することができた。その一方で、児童の端末操作や思考スキルといった各種スキルの差といった課題も明らかになった。

これまでの３年間を経て、今年度は昨年度より本校独自の取り組みとして始まった「かのいわスタディ」（通称「かのスタ」）の充実を図り、学習の基礎基本の定着だけでなく、総合的な学習の時間の指導要領解説に示される「考えるための10の技法」といったスキルの獲得をはじめとした情報活用能力の育成に向け取り組んでいく。

**２　研究主題**

**個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて**

**～　「かのスタ」の充実　～**

**３　主題設定の理由**

　令和３年の答申に盛り込まれた教育課程に関係する事項について、「教育課程部会における審議のまとめ」（令和３年１月 25 日中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会）では、今後の教育課程の在り方について示されている。学習指導要領において示された資質・能力の育成を着実に進めることが重要であり、そのためには新たに学校における基盤的なツールとなる ICT を最大限活用しながら多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく育成する「個別最適な学び」と、子どもたちの多様な個性を最大限に生かす「協働的な学び」の一体的な充実が図られることが求められている。

本校でも過去３年間、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実にむけた授業づくり」を主題に研究を行ってきているものの、子供主体の学びの視点からの授業改善について、まだまだ研究を重ねる必要がある。また、本校独自の取り組みである「かのスタ」の充実を図り、学習の基礎基本の定着に加え、課題として明らかになった児童のスキル差等の改善を図るべく、当該主題に沿って研究を行っていきたい。

**４　研究内容及び方法**

（１）「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」に向けた授業改善を図る

・「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ」→「発表」（高橋2021）を意識　　した学習過程を設定する

・一人一台端末とクラウド環境を活用し、児童に本時の学習活動の見通しをもたせる

・「個の取り組み」「他者参照」「話し合い」など、それぞれの学び方を児童が選択できる「複線　　型」の場面をつくる

・授業の終末で、本時の振り返りを個々で行わせる

・授業づくりの３つの視点をもつ

　①児童が一番忙しいか（学習者主体）

②児童が選択する場面があるか（個別最適な学び）

③児童同士が協働的に関わっているか（協働的な学び）

（２）個別最適な学び・協働的な学びを支える環境づくり

・学級力向上プロジェクトの実施、「きずなの日」の充実による、親和的な学級集団づくり

・協働的な学びを実現するため、教師の発話分析をもとにした、学習ファシリテートの充実

・学びの個別化・個性化を目指したAIドリルの活用推進

（３）「かのスタ」の充実

　・情報活用能力育成に向けた、「GIGAワークブックやまなし」の活用推進

　・「考えるための10の技法」の獲得を目指した、取組の実施

　・思考力・判断力・表現力の育成を目指した、各種スキルの獲得

**５　年間計画**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 月日 | 内　　容 | 司会記録 | 講師要請 |
| 1 | 4/16 | 研究の方向性・概要 | 高学年 |  |
| 2 | 5/19 | 研究の方向性・概要、現状分析 | 中学年 |  |
| 3 | 6/18 | 現状分析を踏まえた「かのスタ」の検討、授業分析に関する学習 | 低学年 | 予定 |
| 4 | 7/2 | 理論研究・「かのスタ」の検討、授業分析に関する学習 | 特別支援 |  |
| 5 | 8/27 | 理論研究・「かのスタ」の検討、授業分析に関する学習 | 教務 | 予定 |
| 6 | 9/24 | 「かのスタ」の実践研究・検討、授業研究に向けて | 高学年 |  |
| 7 | 10/22 | 「かのスタ」の実践研究・検討、授業研究に向けて | 中学年 |  |
| 8 | 11/12 | 「かのスタ」の実践研究、授業実践 | 低学年 |  |
| 9 | 12/10 | 「かのスタ」の実践研究、授業実践 | 特別支援 | 予定 |
| 10 | 1/21 | 今年度の研究のまとめ | 教務 |  |
| 11 | 2/4 | 来年度に向けて | 高学年 |  |

（　研究主任　古屋　達朗　）